

<総計欄> 10月の仕入量は185,611トン前月比+3.1%、前年同月比-11.9%、販売量は192,006トン前月比+2.3%、前年同月比-14.2%。仕入、販売とも前月比増加、前年同月比では共に著減しました。在庫量は229,896トン前月比-2.7%、前年同月比+4.1%、在庫は前月比減少、前年同月比では増加しました。在庫率は119.7ポイントと先月より下降しました。

高力ボルト不足が解消されつつある中、中小建築物も徐々に始めているが、昨年のような需要の勢いは感じられず、販売量は前年より大きく落ち込みました。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 2.7%増加、東京 0.8%微増、大阪 4.1%増加、愛知は 11.2%著増しています。H形鋼は±0、東京 0.1%微増、大阪 2.7%減、愛知 5.3%増加となっています。その他品種では山形鋼 5.2%増加、溝形鋼 2.1%増加、コラム 1.6%増加、C形鋼 12.0%著増しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 3.1%減少、東京 8.5%減少、大阪 8.4%増加、愛知 1.5%減少しています。H形鋼は 3.8%減少、東京 4.8%減少、大阪 1.8%減少、愛知 5.9%減少しています。その他品種は山形鋼 1.5%減少、溝形鋼 2.7%減少、コラム 0.8%減少、C形鋼 2.2%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

